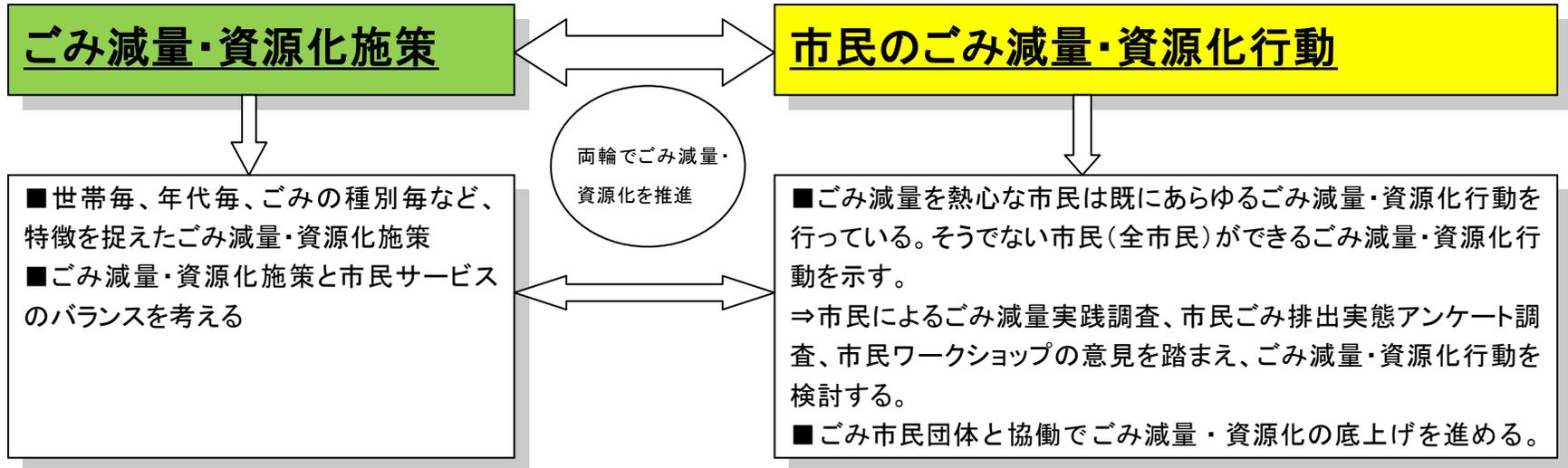
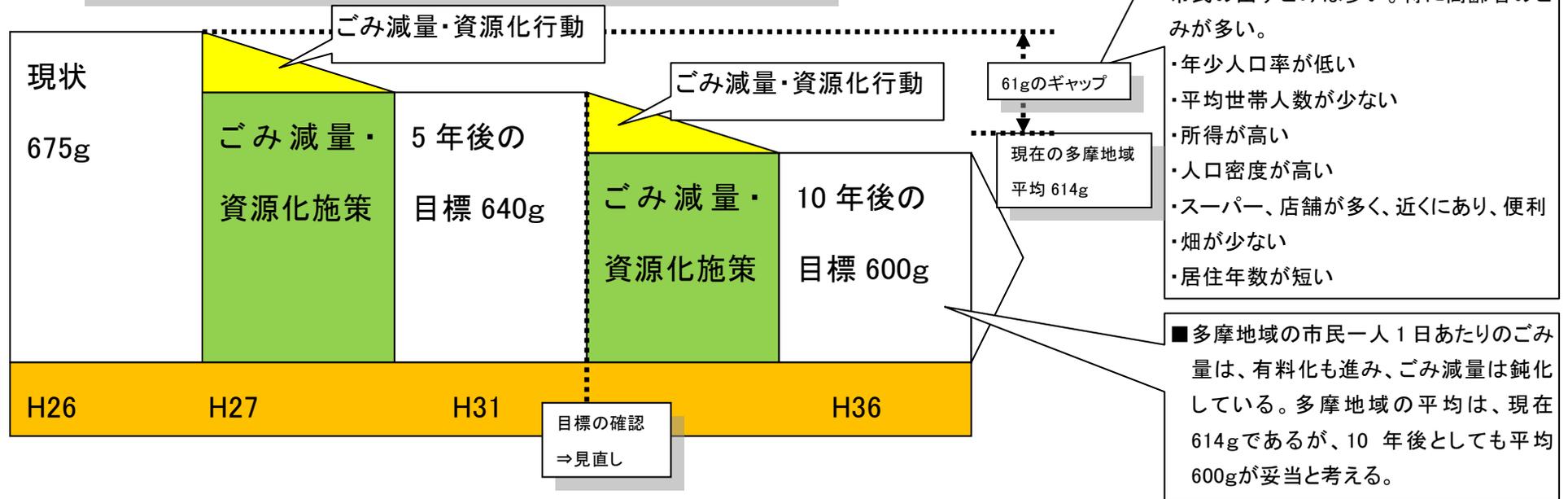


今回のごみ市民会議での議論のポイント



ごみ処理基本計画の目標設定



ごみ減量・資源化行動(市民が考える行動・提案)

【市民によるごみ減量実践調査】

【●排出抑制】

- マイバック持参 ●生ごみ水切り ●エコクッキング
- 余分な買い物をしない ●残った料理は翌日に食べきる
- 飲み物をマイボトルに入れて外出する ●店の割り箸、フォークを断る
- 冷凍食品、調理済み食品を利用する
- 大容量商品の積極的購入・料理を残さない ●詰め替え商品を選ぶ
- 外食をする ●食事の要不要を確認・まとめて調理する
- リターナルのできるものを選ぶ ●瓶牛乳を利用する
- 使い捨て容器を使用しない ●不要物を家庭に持ち込まない
- 本を図書館で借りる ●雑草等の乾燥減量化

【■再利用】

- リユースの徹底 ■古着の売却
- サイズアウト服を友人に譲った ■牛乳パックを工作した
- 茶殻を消臭剤として利用 ■フリーマーケットを利用する
- かぼちゃの種を水耕栽培に利用

【▲再資源化】

- ▲リサイクル回収に出すことを徹底する
- ▲エコブックを見直して分別を再確認した
- ▲レシートなど細かいものも資源ごみに分別した
- ▲牛乳パックをコミセンに出す ▲段ボールを回収してもらう

【市民ワークショップ】

【自らの取組としての提案】

- ひと工夫・・・利用してからごみに
- 生ごみの量を減らす
- ごみそのものを減らす→「マイはし」を持ち歩く(割り箸を断る)
- 物をムダにしない(リサイクル、電化製品の修理、使い捨てのものは買わない、高くても長く使える良い物を！)

ごみ減量・資源化施策

【市民ワークショップ】

【市の取り組みとしての提案】○有料ごみ袋に日の出町のカウントダウンを掲載

- ごみ減量フェス開催 ○オランダ式共同ごみ箱の設置(・生ごみコンポスト ・衣類、小さな家具、おもちゃ ・本、卵パック、保冷剤・・・)

【気軽にできるごみ減量の提案】

- ・リスク } ごみ処理場の限界はきている。
- ・ルール } そのためには分別ルールを徹底する必要がある。
- ・プライド } 武蔵野市民としての誇りでモデル都市宣言を？

○若者向け講座を開催する

○世代別作戦 →①子供向け：「日の出町の今」上映会。見学会。

②家庭向け：親子ワークショップ開催

○メディア活用→①データ放送の活用 ②市報の文字よりインパクトのあるポスターなど